

読書案内コーナー

月刊『かがくのとも』2017年8月号
 岡本雄司：作 『れっしゃがとおります』
 福音館書店

素晴らしい絵本に出会いました。実にグッドタイミング。情報は発信するところに集まると申しますが、子供の絵本の世界の情報が届きました。

6月の市議会一般質問に千葉県の「小湊鉄道」の取り組みを紹介したところ、市民の方から、「子供向けに発行されている月刊絵本の最新号で小湊鉄道が描かれているよ」と。

小湊鉄道は、島原鉄道とほぼ同じ規模の私鉄線なので島鉄再生の参考に、とバラの会で視察調査してきたところでした。

絵本に紹介されているのは、普段の小湊鉄道。なんともほのぼのと地域の様子が丁寧にかなり正確に、描かれています。作者の鉄道への愛着が伝わってきます。

紹介者（吉田さん）は、「子供たちに絵本の読み聞かせを！」と訴えていらっしゃる方で、最近島原新聞紙面で連載記事を書いておいでです。応援したい取り組みです。

この本は、定期購読雑誌なので、書店では買えないらしい。今月から！で発注すれば買えます。

島原図書館にはこのような素晴らしい絵本がいくつか定期常備されているとのこと。

（なかなかいい本がそろっていますよ、と



吉田さん。) ぜひ島原図書館で手にとってご覧ください。

自分で考えることのできる子供。小さい頃から本に親しむ環境をつくりたいものです。

こうした絵本の定期購読料は現状各社月額420円が相場らしい。「絵本の読み語り」は子供たちだけのためだけでなく、親たちにも考えるきっかけをくれます。

島原 お得情報 日曜は1000円フリー乗車券



島鉄は、これまで第2第4日曜限定で実施していた「1000円フリー乗車券」を、毎日曜日試行的に実施するそうです。

日曜は、
マイカー休めて島鉄で！

この機会に市民皆様、島原を訪問する観光客の皆様に鉄道の旅、公共交通の楽しさを味わってほしいと思います。

2017年いっぱいやってみて、好調なら続けるとのこと。

応援したいものです。

